

令和 6 年度第 1 回函館市男女共同参画審議会会議録	
開催日時	令和 6 年 1 1 月 1 3 日 水曜日 1 8 時 0 0 分から
開催場所	函館市役所 8 階大会議室
議 題	議事 (1) 令和 5 年度「はこだて輝きプラン」中間見直し施策の推進状況について (2) 令和 5 年度男女共同参画に関する苦情処理状況について (3) 令和 6 年度男女共同参画に関する施策の概要について (4) 函館駅東地区市街地再開発事業における公共的施設の整備の基本的な考え方（素案）について
出席委員	池田会長，木村副会長，塗委員，荒木委員，海原委員， 佐々木委員，大宮委員，中村委員，水島委員 (計 9 名)
欠席委員	石川委員，成田委員，服部委員
傍聴者	1 名 (報道機関 0 社)
事務局	柏市民部長，鹿磯市民部次長，増輪市民・男女共同参画課長， 市民・男女共同参画課 關主査，工藤主事，中谷会計年度任用職員
事務局	定刻となったので，令和 6 年度第 1 回函館市男女共同参画審議会を開催する。本日司会を務める市民部市民・男女共同参画課の關である。 この会議は，原則公開で行っている。 会議終了は 1 9 時 0 0 分を予定しており，議事の進行にご協力いただきたい。 本日の会議は，石川委員から遅れる旨の連絡があったが，現在 9 名が出席され，男女共同参画推進条例施行規則第 1 2 条第 7 項の規定により，会議が成立していることを，報告する。 会議録を作成する関係上，マイクを使用して発言いただきたい。 開会にあたり，市民部長から，挨拶を申し上げる。
柏部長	市民部長の柏である。委員の皆様におかれては多忙中，また時間的にもお疲れのところ出席いただき，誠に感謝する。日ごろから男女共同参画に係る市の施策について，多大なる力添えをいただいていることに心より感謝を申し上げます。内閣府が本年 6 月に公表した男女共同参画白書では，職業観，家庭観が変化をする中で，男は仕事，女性は家庭の昭和モデルから全ての人が希望に応じて家庭でも仕事でも活躍できる社会，令和モデルに切り替える時であると指摘をされている。あわせて昨今の男女を取り巻く状況の変化を的確に捉え，女性活躍，男女共同参画の実現に向けた取り組みを一層推進していく必要があると述べられている。特に本市においては，人口減が著しい中，その対策としても，さらなる女性活躍の必要性が強まっていると感じている。引き続き，男女共同参画社会の形成に向けて，各種施策を推進してまいりますので，ご協力をお願いしたい。委員の皆様には様々な立場から忌憚のないご意見，ご提言をいただければ幸いである。本日はよろしくお願い申し上げます。
事務局	続いて新たに就任された委員を 4 名ご紹介する。

	長浦紀華委員が3月31日付で異動となり、当審議会委員を辞任されたことから、新たに函館市小学校長会から推薦いただいた石川朋実委員である。本日遅れるということで連絡があったため、後ほど改めて紹介する。 次に、埜澤彩香委員が4月30日付で異動となり、当審議会議員を辞任されたことから、新たに連合北海道函館地区連合会から推薦いただいた海原佳奈子委員である。
海原委員	海原である。よろしくお願い申し上げます。
事務局	次に、高橋憲司委員が3月31日付で異動となり、当審議会委員を辞任されたことから、新たに函館商工会議所から服部誠委員を推薦いただいたが本日は用務のため欠席である。 次に、加藤伸一委員が3月31日付で異動となり、当審議会委員を辞任されたことから、北海道渡島総合振興局から推薦いただいた、大宮久俊委員である。
大宮委員	大宮である。よろしくお願い申し上げます。
事務局	それでは、ここからの進行は池田会長にお願いしたい。池田会長よろしくお願い申し上げます。
池田会長	今日は議題にあるように中間報告の見直しの施策の推進状況ということで、それほど時間を取らせることはないと思うが、いずれにしても先ほど部長の話があったように、これは市の方に絶対役に立つと思うので、参考に色んな意見を出してもらえればと思う。審議をお願いしたい。それでは、早速議事にあるように、今日は4つある。最初の2つ。（1）の令和5年度の「はこだて輝きプラン」中間見直し施策の推進状況についてと、（2）の令和5年度男女共同参画に関する苦情処理状況について、合わせて事務局の方から説明願う。
増輪課長	《資料2，3に基づき説明》
池田会長	今、説明があったが、これについて何か質問はあるか。
中村委員	中村である。令和5年度の事業実績で、「はこだて輝きプラン」の中間見直しの状況だが、7ページ目の有害図書等の監視および環境浄化という項目があり、立ち入り調査とあるが、これはどこに立ち入るのか。
増輪課長	把握していない。後ほど回答する。
中村委員	後ほど関連資料があれば教え願う。
池田会長	あとは質問はあるか。
荒木委員	荒木である。33ページ、市の男性職員の配偶者出産休暇取得率だが、目標値

	を達成していなかったことは分かった。平成30年度頃から見ても70パーセント前後で維持しているが、令和5年だけ30ポイント近く落ちて44%になっているが、この時期だけ何か事情があったのか。すごく忙しかったとかがあるのか。
増輪課長	休暇の取得制度だが上にある育児休業制度もあり、いわゆる取得の仕方の変化によって、今年についてはおそらく忙しいのもあったと思うが、それで取得者が少なかったのかと思う。出生から2週間以内に取りれる制度だが、出生してすぐ育児休暇に入る方も居るそうで、それで落ちていると考えている。以上である。
池田会長	他にあるか。
中村委員	もうひとつ、21ページだが、経済的支援の部分、これに関して、こういった制度があるというなにか1枚の紙というか、そういったまとまったものというの はあるのか。
増輪課長	本日、資料は用意していないが、所管部局の方から入手して後ほど送りたい。
池田会長	他にあるか。木村先生いかがか。
木村副会長	木村である。報告全体を受けての感想というか、もし今後市、我々が知り得るようであれば、ぜひ市民の方へ届けて提供するといいと思ったことが一つある。何かというと、私は今大学に勤めていることもあり、いろんな男女共同参画に関する広報はたくさん行われており、学生もキャッチしていると思うが、例えば学生でもいいし、プレパママでなくても、いろいろな方がどのような男女共同参画の研修会とかプログラムとか講習会に参加しているのか、世代とか学生か否かとかの割合とか、参加者の比率なども分かると、例えば学生にもっと知って欲しいときに、その学生に対してどうやってアクセス、広報を向けていくとか、いろんなことの対策が練りやすくなるかと思った。そのような細かな情報が、おそらくすぐには出せるような準備があると拝察はしているが、そういったものも適宜出していただくと、また更にいろいろ議論がしやすいかというふうに感じた。以上である。
増輪課長	貴重な意見感謝する。内容については、次年度から反映できるように検討したい。
池田会長	参考になる意見であった。 他に大丈夫か。皆さん質問がないということで、これで終了することとする。 次に、(3)令和6年度の男女共同参画に関する施策の概要について、説明願 う。
増輪課長	《資料4に基づき説明》
池田会長	このことについて何か質問はあるか。大丈夫か、これは実際やっていることの

	報告だから、質問もないかと思う。私も質問と聞いているが、やっていることについての実績だから、報告として聞いておくことということでよろしいか。資料4については以上で終わる。 次に、資料5の函館駅前の東地区市街地再開発事業の公共施設整備の基本的な考え方（素案）ということで、これは棒二の跡地のことである。このことについて事務局の方から説明願う。
増輪課長	《資料5に基づき説明》
池田会長	大門地区というか棒二森屋の跡地の再編ということで、これについて何か質問あるか。早く再開発してもらいたいが。これはいつできるか。
増輪課長	資料の7ページをご覧願う。今後のスケジュールとして、公共施設のいわゆる完了、開業については、現在のところ令和11年の5月ということを想定している。
池田会長	令和11年、2029年。あと5年、ということである。
荒木委員	よろしいか。委員の荒木である。令和3年の会議の時、当時会長をしていたので少し覚えているが、当時報告をいただいて、その時女性センターの今の箱物がそもそも残るのかということと、残らないとして機能移転するのかということと、機能移転をすることとしても女性センターの名称が残るのかというあたりでご意見が出ていたかと記憶はしているが、3年間経って資料を見る限り7ページ目の建物の状況や今後の児童館の対応を踏まえるとともに、新たな公共施設での女性センターとしての運用面の課題や機能移転が可能かどうかなどを含めて引き続き検討しと記載されているが、今申し上げたいいくつかの点については何も決まっていないという理解でよろしいか。
柏部長	私から説明させていただく。再開発事業自体、組合の方のスケジュールが遅れており、だいぶ当初よりは進んでない状況であるが、公共施設の部分については現在庁内で検討を続けている。令和3年度の審議会において、やはり拠点施設として機能は必要だという意見、それから名称は残してほしいという意見があったので、私ども市民部としては、そこを基本として庁内関係部局と協議を進めている。名称については女性センターがいいかどうかというのは別な議論で、男女共同参画センターなどの名前がいいのかと思っている。所管が今経済部でやっているが、経済部とその辺のことを基本として協議を進めている。大規模な事業で、市の単独の予算だと難しいところがあるから、国の補助金を活用しなければなかなか進まないというところがあり、その補助金の補助要件に合致する形で、今どの程度公共施設等上手く機能を建てるかということで今協議に時間がかかっているところであるが、この件については、申し訳ないが2月ぐらいを目途に再度この審議会にお諮りしたいと考えているので、その辺ご理解いただきたい。
中村委員	よろしいか。引き続きの話だが2つあり、1つ目が女性センターは少なくとも

	この予定通りに仮に移転という話があると令和１１年に移転という形になるかと思うが、それまでに４，５年あり、建物自体が非常に暑いという話は聞いており、エアコンなどの確保も苦労しているという話があったので、せめてもし解体になったとしても、他で使えるようなスポットエアコンであったり、そういうところに配慮いただいた方が利用者は喜ぶのではないかという話が一つである。あともう一つが、ここで話していいのかわからないが、市民部絡みということで駅前のアクセスの非常に良いところに移転すると、周りで買い物する方とか食事する方もいて、商業振興的にも非常に良い場所ではあると思うが、そこで例えば移転とか引っ越しとかするときに、転居届だとかそういったものの発行と一緒にできるような機能も一緒にあると良いという話を説明会の方でもしてきたが、そういったものも今回の趣旨とは違うが、要望として伝える。
柏部長	まずは女性センターの暑さ対策という指摘である。どうしても財政的な部分もあるので、私どもとしては予算要求をし、庁内の全体的な判断の中で決定されるが、市民部としてはスポットエアコンなり、暑さ対策できるようなものを要求したいと考えている。各種戸籍関係届け出等については、まだそこまでは見込んではないが、今マイナンバーカードの普及がだいたい函館市で８割近くまでいき、マイナンバーカードを持っている方はコンビニエンスストアで対応できるので、今市としてはその方に力を入れている。そこで、どうするか今後検討したい。以上である。
池田会長	佐々木委員。青森市の駅前にある男女共同参画関連のものが入っているアウガビルに行ったことはあるか。
佐々木委員	もちろんある。
池田会長	あれはすごく参考になるかなと。私の妹がそこで長をやっていたことがあり、それで私も行ったことあるが、市はそこを視察したことがあるか。
柏部長	市民部で男女共同センターのようなものを視察というのはしたことはないが、経済部の方では再開発の参考ということで行っている。会長の指摘のとおり、いろんな自治体で男女共同センターのようなものがあるので、視察まで行けるかどうかは別として、我々も調査していいものは取り入れたい。
池田会長	いろんなところに視察に行くだろうが、見て、いいところ取りしてもらいたい。ほかに何か話しておきたいことはあるか。よろしいか。 最後になるが参考資料が出ている。こちらの方の説明あるか。
事務局	配付している参考資料は、先ほど説明申し上げた駅前東地区の再開発事業における基本的な考え方の前回の意見をまとめたものである。
池田会長	令和３年のものであるか。理解した。 それでは全体を通して何かあるか。今日は中間見直しの進捗状況の説明という

中村委員	ことで今日はそんなに活発な意見は出ないかとは思ってはいたが。 一個だけ。初めて出たのでいいか。中村である。親戚がちょうど子どもが生まれるというのが何回もあり、審議会に出るという話をしたときに何か言いたい事があるかと聞いてきたので、それを伝えたいと思う。実際に産休育休が取りやすくなった雰囲気になっていると報告は受けているので非常に進んでいるという実感はあるということである。私が働いているところに関してだが、リモートワークをやっている。系列会社が横浜にあるから、そこからオンラインで繋いでやる形で勤務されている方もいるし、うちはコワーキングスペースになっていて、来る方は本社が別の方にあって、家庭の事情で函館に移らなければいけないところがあったが、リモートワークでいいということで、子育てしながら家族と一緒にいながら働けるという状況が出てきている。あとは副業だったり、そういった流れも今出てきていて、例えば週に5日フルタイムで働いているというやり方が4日に減らしたりとか、最近函館に進出してきた会社では、子どもの部活をサポートするために15時で仕事を切り上げるみたいな働き方も出てきているということで、非常に多様な働き方が出ているという現状がある。引き続き働きやすい環境を作っていただきたいということで参加させていただいている。何とぞ引き続きよろしく願う。以上である。
池田会長	他に意見もないようであるから、これで今日の会議を終了したい。

閉会（19：00）